

整理番号		製品名	TRUSCO建築用墨汁18L 黒
作成改訂日	2024年7月3日改訂	会社名	トラスコ中山株式会社

製品安全データシート(SDS)

1 化学品及び会社情報

製品の名称 : TRUSCO建築用墨汁18L 黒
会社名 : トラスコ中山株式会社
住所 : 〒105-0004 東京都港区新橋4丁目28番1号
担当部門 : 東京商品部 PB品質保証課
発行連絡先 : お客様相談室宛
電話 : 0120-509-849
FAX : 0120-509-839
推奨用途 : 筆記用
使用上の制限 : 推奨用途以外の用途へ使用する場合は専門家の判断を仰ぐこと

2 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性 :
健康に対する有害性 :
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 区分1
特定標的臓器毒性(単回ばく露) : 区分2
環境に対する有害性 :

記載のないものは区分に該当しないまたは分類できない。

GHSラベル要素 絵表示又はシンボル:



注意喚起語 : 危険
危険有害性情報 : 重篤な眼の損傷
臓器の障害のおそれ

3 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分 : 混合物

成分及び含有量(wt%)

物質名	化学式又は構造式	CAS No.	含有量(wt%)
カーボンブラック	C	1333-86-4	5~10%
ポリビニルアルコール	$(C_2H_3OH)_n(C_2H_3OCOCH_3)_m$	25213-24-5	非公開
エチレングリコール	HOCH ₂ CH ₂ OH	107-21-1	5%未満
塩化カルシウム	CaCl ₂	10035-04-8	5%未満
分散剤	非公開	非公開	非公開
その他	非公開	非公開	1%未満
水	H ₂ O	7732-18-5	非公開

4 応急措置

皮膚に付着した場合 : 手などに付着した場合は、石鹸などでよく洗うこと
吸入した場合 : 被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪くなった場合は医師の診断、手当てを受けること。
眼に入った場合 : 眼に入った場合水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて

容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
:眼に入り眼の刺激が続く場合は医師の診断、手当を受けること。
飲み込んだ場合 : 飲み込んだ場合、水で口の中を洗浄し、医師の診断、手当を受けること。

5 火災時の措置

適切な消火剤 : 水霧放水、泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス
使ってはならない消火剤 : 特になし
特有の危険有害性 : 火災によって刺激性、腐食性及び毒性のガスを発生するおそれがある。
特有の消火方法 : 特になし
消火を行う者の保護 : 消火作業の際は、適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6 漏出時の措置

人に対する注意事項、保護具及び緊急時措置:
関係者以外は近づけない。
適切な保護具を着用する。
環境に対する注意事項:
漏れ出した物質の下水、排水溝、河川などへの流出を防止する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材:
漏れ出した物質を掃き集めて容器に回収する。
土・砂・ケイソウ土・おがくずなどの不活性吸着物質で吸収し、あるいは覆って容器に移す。

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い : 取扱後は容器のふたを確実に閉じる。
換気の良い場所で取り扱い、皮膚、眼などとの接触を避ける。
保管 : 直射日光を避け、屋内に保管する。
乳幼児の手の届かない所に保管する。

8 暴露防止及び保護措置

保護具:
必要に応じて、保護手袋、保護眼鏡などを着用する。

9 物理的及び化学的性質

物理状態 : 液体
色 : 黒色
臭い : 特異臭
融点/凝固点 : データ無し
沸点 : データ無し
可燃性 : データ無し
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界 : データ無し
引火点 : データ無し
自然発火点 : データ無し
pH : データ無し
動粘性率 : データ無し
溶解度 : 水と混和
蒸気圧 : データ無し

密度 : データ無し
相対ガス密度 : データ無し

10 安定性及び反応性

反応性 : 自己反応性なし。
化学的安定性 : 通常の条件下で安定。
危険有害反応可能性 : 亜鉛を侵し水素ガスを発生させる可能性がある。
避けるべき条件 : 40℃以上の長時間の保管、0℃以下の長時間の保管は避ける。
製品性能に影響する可能性あり。
混触危険物質 : 亜鉛、強酸化剤
危険有害な分解生成物 : 一酸化炭素、二酸化炭素。

11 有害性情報

製品について情報なし

急性毒性(経口)

塩化カルシウム: 区分4

その他の配合成分について、区分に該当しないあるいは分類できない

急性毒性(経皮)

各配合成分について、区分に該当しないあるいは分類できない

急性毒性(吸入)

エチレングリコール: 区分4

その他の配合成分について、分類できない

皮膚腐食性/刺激性

エチレングリコール: 区分2

その他: 区分1Bの成分を含む

その他の配合成分について、区分に該当しないあるいは分類できない

眼に対する重篤な損傷性/ 眼刺激性

エチレングリコール: 区分2B

塩化カルシウム: 区分1

その他: 区分1の成分を含む

その他の配合成分について、区分に該当しないあるいは分類できない

呼吸器感作性又は皮膚刺激性

その他: 区分1の成分を含む

その他の配合成分について、分類できない

生殖細胞変異原性

各配合成分について、区分に該当しないあるいは分類できない

発がん性

各配合成分について、区分に該当しないあるいは分類できない

生殖毒性

各配合成分について、分類できない

特定標的臓器毒性(単回暴露)

エチレングリコール: 区分1(中枢神経系、血液系、腎臓)、区分3(気道刺激性)

塩化カルシウム: 区分3(気道刺激性)

その他の配合成分について、分類できない

特定標的臓器毒性(反復暴露)

各配合成分について、分類できない

誤えん有害性

各配合成分について、分類できない

12 環境影響情報

製品について情報なし

水性環境有害性短期(急性)

その他:区分3の成分を含む

その他の配合成分について、区分に該当しないあるいは分類できない

水性環境有害性長期(慢性)

各配合成分について、区分に該当しないあるいは分類できない

残留性・分解性

各配合成分について、分類できない

生体蓄積性

各配合成分について、区分に該当しないあるいは分類できない

土壤中の移動性

各配合成分について、分類できない

オゾン層への有害性

各配合成分について、区分に該当しないあるいは分類できない

13 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法 : 内容物、包材を地方、国の規則に従って廃棄すること。

14 輸送上の注意

国内規制

陸上輸送 : 消防法、労働安全衛生法などに定められている運送方法に従う。

海上輸送 : 船舶安全法などに定められている運送方法に従う。

航空輸送 : 航空法などに定められている運送方法に従う。

国際規制

国連番号・品名・国連分類・容器等級 : 該当しない

15 適用法令

労働安全衛生法

法57条の2(名称等を通知すべき有害物)

エチレングリコール(含有量:5%未満)、カーボンブラック(含有量:5~10%)

トリエタノールアミン(含有量:1%未満)

法57条の2(名称等を表示すべき有害物)

エチレングリコール(含有量:5%未満)、カーボンブラック(含有量:5~10%)

毒物及び劇物取締法 : 該当しない

消防法 : 該当しない

海洋汚染防止法 : 含有するエチレングリコール、トリエタノールアミンは有害液体物質である

廃棄物処理法 : 該当しない

輸出貿易管理令 : 輸出貿易管理令別表第1の16項に該当するので、経済産業省のガイドラインの参照や事前相談が望ましい

16 その他の情報

引用文献

JIS Z 7253(2019)

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、物理化学的性質、危険有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。この情報は新しい情報を入手した場合、追加又は改訂されることがあります。又、注意事項は通常の実施を前提としたものですので、特別な取扱いをする場合には、用途、用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。